

(情報公開内容)

## 研究に関するお知らせ

### 【研究課題名】

成長ホルモン疾患における治療前後での動脈硬化性変化の後向き研究

### 【研究代表者】

鹿児島大学病院 血液・内分泌・糖尿病センター 糖尿病・内分泌内科  
教授 西尾 善彦

### 【対 象】

平成 20 (2008) 年 7 月から平成 27 (2015) 年 3 月の期間に鹿児島大学医学部・歯学部附属病院 血液・内分泌・糖尿病センター糖尿病・内分泌内科を受診し成長ホルモン疾患(先端巨大症・重症成人成長ホルモン分泌症)と診断された患者さんを対象とします

### 【研究機関名】

鹿児島大学病院 血液・内分泌・糖尿病センター 糖尿病・内分泌内科

### 【目 的】

成長ホルモンの過不足が動脈硬化を引き起こすことは知られていますが、個々の患者さんでの治療経過をとらえたものは少数です。成長ホルモン過剰疾患である先端巨大症と、不足疾患である重症成人成長ホルモン分泌不全症に対して動脈硬化関連検査を治療前後で評価し影響を検討することにより成長ホルモン過不足が動脈硬化へ与える影響を評価します。

### 【方 法】

先端巨大症ならびに重症成人成長ホルモン分泌不全症の患者さんを被験者として登録し診療録より診察行為で行われた、過去の診療 情報・血液検査結果等を使用します。得られた結果は担当医師が責任をもって取扱い、秘密保持に十分注意いたします。得られた結果は、患者様自身を同定しえる氏名、カルテ番号などを削除し新しい番号で経過を終えるようにし個人が同定でないようにいたします。

抽出する内容としましては

(ア) 年齢 (イ) 性別 (ウ) 身長 (エ) 体重 (オ) 検査結果

を使用し新たな情報は取得しません。

### 【意 義】

成長ホルモンの過不足が動脈硬化に及ぼす影響を検討します。

### 【個人情報の扱い】

調査結果の発表や出版に際しては個人が特定されるような情報は掲載

しません。得られた資料は研究課題名以外の研究には使用しません。個人情報  
は鍵のかかる保管庫で管理し、研究終了後に破棄します。

**【問い合わせ先】**

鹿児島大学病院

糖尿病・内分泌内科

医員 有村 洋（アリムラ ヒロシ）